

環境教育・啓発

従業員一人ひとりの環境保全の意識向上と実行促進には、継続的かつ繰り返しによる教育が必要との観点から、さまざまな教育・啓発を行っています。

環境教育の実施

新たに「環境教育実施規定」を定め、これに基づく環境(技術)教育を開始しました。

1997年度実績 環境管理部門の中堅者コース(18名参加)
環境に配慮した製品設計法(52名参加)

また、従来からの従業員階層別の環境(一般)教育も継続して実施しました(計14回、1,299名参加)。

1998年度は、全講座の実施(各1~2回、計230名)を予定しています。

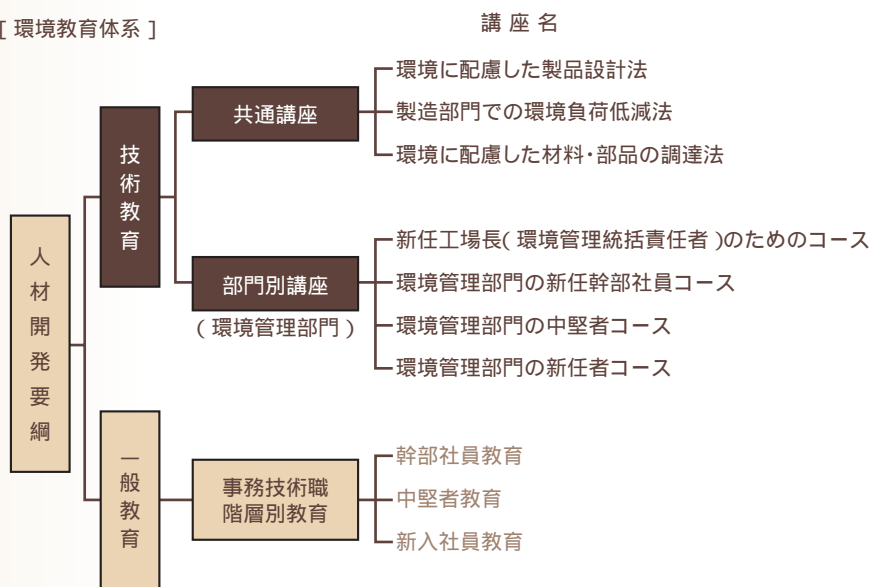


環境教育風景



環境教育用テキスト

[環境教育体系]



環境教育用CD-ROMの制作

従業員の自己学習用教材として、環境問題の基礎から富士通の取り組みまでを解説・紹介したCD-ROMを制作しました。環境教育を受講する際の事前学習用としても活用しています(利用回数128回)。



環境教育用CD-ROM

啓発活動の実施

環境広報誌「エコプラザ」の発行

環境に関する取り組み紹介やトピックスなどを周知する社内誌として定期的に発行しています。1997年度は、第12号～第15号をイントラネットへ掲載、および国内・海外の関係会社へ配付しました(計2,400部)。

社内向けエコ・ホームページ

1996年8月よりイントラネット内に環境ホームページを開設し、トピックスやイベントなどの一般情報、および環境マネジメントシステム構築ノウハウや化学物質安全情報(MSDS)検索システムなどの専門情報を継続的に提供しています。1997年度は、約110件の情報を掲載するとともに(アクセス数約40,000件)各工場環境管理部門との相互リンクを充実して環境情報の共有化を図りました。

環境啓発ポスターの作成

「富士通環境行動計画」の行動目標をテーマとした第5作目および、グループの夢と決意を表現した第6作目のポスターを作成・配付し、社内および国内の関係会社の主要な場所へ掲示しました(計5,600部)。

1997年度ポスターテーマ

ISO14001の推進「環境意識を世界基準に」

取り組み決意「みどりの地球は夢じゃない」

富士通グループは、テクノロジーと創造力で実現します。」

環境月間行事の実施

6月の「環境月間」(環境庁主催)では、社内および国内の関係会社において多くの従業員の参加を得て、各種行事を実施しました。

<主な実施行事>

環境講演会 (計15回、1,460名参加)

環境ビデオ上映 (計9回、1,420名参加)

環境標語募集 (応募数 5,873作品)

環境設備見学会 (計100名参加)

その他(工場内美化活動、設備点検・パトロール、緑化イベントなど)



環境啓発ポスター(第6作目)



環境講演会(手話通訳付)



環境設備見学会